
ホームズとワトソンとわたし

marguerite

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ホームズとワトソンとわたし

【Nコード】

N0319H

【作者名】

m a r g u e r i t e

【あらすじ】

タイムマシーンで18世紀のロンドンに行った私ホームズとワトソンと一緒に難事件を解決するお話みんな読んでね（＾o＾）ノ

ホームズとワトソンとわたし

皆さんは名探偵シャーロック・ホームズを知っていますか？
いろいろな難事件を解決した迷宮なしの名探偵

私の生まれた時代は3456年

私はパパに頼んで最新のタイムマシンを買ってもらいました

「6時までには帰ってくること」が条件で・・・

私は早速タイムマシンに乗る準備をしました

（準備とは行きたい時代について勉強することです

これをしてないといろいろ厄介なことになるんです

パパは勉強せずに行って縄文人に神と崇められたそうです

それに戦争中の時代に行ったら大変ですから）

私は18世紀のロンドンに行くことにしました

名探偵シャーロック・ホームズと優秀な助手ワトソンがいた時代です

では、いつてきまーす（＾o＾）／

はじまり

とうちやーく

霧の都ロンドン

ロマンチックと言うか・・・不気味です

この頃、恐怖の殺人鬼切り裂きジャック（ジャック・ザ・リッパー）
がいた時代です

早速私はホームズの家を探しました

「ホームズさんの家を知りませんか？」

「ホームズさんならこの道を曲がった所ですよ」

「ありがとうございます」

・・・ここで大変な事を思い出しました
まず、この服・・・

当時の服に着替えなきゃ・・・

それに・・・ホームズになんて言おう？

未来から来ましたなんて言って「はい、そうですか」ってなるわけ
ないし・・・・・・・・・・

どうしよう~~~~~~~~~
あっそうだ

「もしもし？パパ？」

私はホームズになんて言えいいか分からないのでパパに聞いてみる事にしました

「真帆？どうした？もしかしてトラブルか？」

「……まったく……心配性なんだから」

そうじゃなくて、今18世紀のロンドンに居るんだけどその当時の人達になんて言えばいい?」

「とりあえず、携帯電話でも見せて」「未来から来ました」って言うてみたら？」

「え」

「そんな事していいの？」

「
い
い
の
！
い
い
の
！

後でリセットすればいいんだから」

$$\begin{bmatrix} \\ \bullet \\ \bullet \\ \bullet \\ \end{bmatrix}$$

「まあ、心配するな。じゃあお父さんは会議だから。6時までに帰ってくるよ」

「はい」

．．．パパもああいつてるし．．．
勇気を持って行こう！

しばらく歩いてホームズとワトソンの居る家に着きました

どうしよ

憧れのシャーロックとワトソンにあえるんだ

ピンポン

「どちら様で？」

「ああ、ワトソンさんだ！」

「????どこかでお会いしましたか？」

「はい、小説の中で」

「??????」

「ホームズさんは？」

「ホームズなら部屋です。どうぞこちらへ」

「お邪魔します」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0319h/>

ホームズとワトソンとわたし

2010年10月11日15時10分発行